



インセンティブ・ケーススタディ①

インセンティブの三大報奨は、現金（キャッシュ・インセンティブ）、モノ（マーチャндаイス・インセンティブ）、表彰式やパーティを含む旅行（トラベル・インセンティブ）だが、ほかにも著名人とのディナー、株券譲渡や研修へのサポートなど、実にさまざまな事例がある。

成績優秀者に現金やモノを与えるインセンティブは扱いが簡単だが、旅行に招待するとなると、準備に手間がかかると同時に、招待者も会社を休まなければならない。当然、売上に影響するのではないかと考える経営者もあるだろう。しかし成績優秀者はそれだけ働き、会社に貢献してきた人たち。会社への貢献者に公然と休暇を与え、会社の幹部らと共に過ごす非日常、また日頃を支える家族と共にゆっくりと贅沢な時を過ごす非日常を提供するトラベル・インセンティブは、現金やモノといったドライな報奨に比べ、心に訴えかけ記憶に残る満足感、社内の良好な人間関係の醸成や目標を達成した者同士の一体感や情報共有に繋がるのが特徴だ。

「インセンティブ・ケーススタディ」は、インセンティブを考える読者企業の皆さんに、事例を通じてトラベル・インセンティブの活用を提案するとともに、アイデアをシェアすることでより効果的・魅力的なインセンティブ・トラベルの実施へ繋げ、業界全体のレベルアップを目的とする不定期シリーズ企画である。

事例：FWD Life Insurance Company (Bermuda) Limited (株)イベントサービス 代表取締役 森本 福夫 氏

(株)イベントサービスでは、5月、バミューダに本社を置く香港の保険会社「FWD生命（富衛人壽保險）」の大阪でのトラベル・インセンティブをお手伝いさせていただきました。ちなみに保険会社はトラベルを報奨に活用することが常態化しており、イベントサービスでも取り扱が多い業種です。実際に7月には東京の帝国ホテルで香港から500人規模のマニユライフ生命、大阪で香港から900人規模の香港のプルデンシャル生命など、保険会社のトラベル・インセンティブを相次いでお受けしましたが、特にアジアからの受注が増えています。

今回のFWD生命では、セールスコンテストの報奨として「3泊4日 大阪ICHIBANの旅」が実施され、約200人の参加がありました。イベントとしては①Breakfast Meeting ②Team Building ③Gala Dinner。先方からの依頼は、初めての大阪訪問であり、「おもしろいプログラムを提案して欲しい」。宿泊はヒルトン大阪でしたが、Gala Dinnerは別のユニークな場所で開催したいとのことで、一日のうちに早朝会議、チームビルディング、ガラ・ディナーを行う計画でした。

そこで私たちが提案したのが

①Breakfast Meeting：会議の前にリラックスしていただくよう、アイス・ブレイキングを提案しました。香港や中国では早朝の公園で、太極拳やダンスをする人

たちを多く見受けました。この中国の言葉で「早操」という早朝体操を、日本式にやってみないかと持ちかけました。もう頭に描かれた方もいらっしゃると思いますが、NHKテレビ・ラジオ体操です。インストラクターを呼び、NHKテレビ体操の動画を大きスクリーンに流して、全員で日本スタイルの「早操」を体験いただきました。また、最後にはDay to Dreamを合唱し、一体感を醸成することに成功しました。

②Team Building：チームビルディングにはさまざまな手法があるのですが、今回はモノづくりというテーマがありましたので、「与えられた材料を使って、30分でジェットコースターのような輪をつくり、コインが滑り落ち上手にポケットに入る仕組みを作れ！」という課題に取り組んでいただきました。このジェットコースターのような輪というのは一回転するというので、クリアできたのは3組ほど。

③Gala Dinner：会場に選んだのは、住吉大社の吉祥殿。インセンティブでの利用が少なかったのは、市内の主要ホテルからの移動時間で、今回はホテルからバス利用で約30分でしたが、通常は40分程。主催者は、この時間を気にされることが多いのだと思いますが、下見をした主催者は一目で住吉大社が気に入り、吉祥殿でのガラ・ディナーが決定しました。

初めての日本旅行であることを考慮し、さくらと相撲をテーマに、装飾やエンタテイメントにテーマ性を持たせました。食事は、吉祥殿が誇る懐石料理に、タラバ蟹を加えました。タラバ蟹は、香港や中国からのグループが非常に好む食材であることを、これまでのトラベル・インセンティブの受入の経験の中で実感していたことから、メインのディナーに皆さんの満足度を高める一品として外せませんでした。せっかくのタラバ蟹でしたので、ゆでる前に大きな姿のままの蟹を各テーブルにお持ちしたところ、カメラのシャッター音が鳴り響きました。

装飾としてはさくらとお城を描いた背景幕、相撲はジャイアントバルーンやテーブルのセンターピースで表現し、定番の鏡開き等を用意しました。エンタテイメントとしては、到着時のチンドン屋の歓迎、入場時に芸者が桜の花びらを撒く演出。ステージはメインステージのほか相撲のステージを作りましたが、オープニングはヨサコイ踊りを相撲ステージで行い、引き続きすぐにメインステージで太鼓のパフォーマンスを、ほかにも相撲の仕組みや型の説明、空手の組み手や板や瓦などの試割のパフォーマンスも行いました。

また、香港をはじめ中国では食事の途中に何度でも乾杯が起こります。今回は日本式を採用し、最初に乾杯を行いました。またVIPのテーブルは、ほかより大きなテーブルを用意しました。香港や中国のグループでは、VIPを差別化することを求められることを覚えておいた方がよいでしょう。

顧客

Mr. Joseph Ho

FWD Life Insurance Company (Bermuda) Limited
TA & Channels Support/Chief Agency Officer



I found the occasion very entertaining, good decoration and atmosphere, making all my guests very enjoying. The food is delicious with many varieties. One thing I think really need to mention is the attitude of your staff. They are very polite, helpful and dedicated. Their manner make my guests feel being respected. The venue is another thing I think we remember the most; nice garden with pebbles and plants, the light of the venue make us warm and home feeling. Overall, I enjoy this occasion very much.

(日本語訳)

素晴らしい装飾、雰囲気、全てがとても楽しめるものでした。食事も美味しくバラエティに富んでいました。特筆したい事は、関わった全てのスタッフの態度です。礼儀正しい上、協力的でかつ仕事に打ち込んでいました。皆さんは弊社の招待者達に、敬意を持って大事にもてなして下さいました。

会場も、いつまでも記憶に残るユニークな会場でした。小石、植木などの特徴ある日本庭園のやすらぎ、また会場内の暖かい照明などでくつろぐ事ができました。

全体として素晴らしいイベントであったと思います。

取扱旅行会社

Ms. Karen Cheng

BCD Travel/Head of Meetings & Incentives



イベント会社からユニークな企画提案があり、テーマである<さくら・相撲ナイト>にふさわしいと思いました。クライアントや参加者からの評判が、非常に良かったことに満足しています。

素晴らしい懐石フルコースのほかに、香港人が好むタラバ蟹を加えたディナーは、量的には多少過多のように感じました。また歌手の出演をお願いしましたが、広東語のポピュラーソングを全曲歌ってほしいという希望には応えられなかったこともあり、歌手は、今後、改善の余地ありと考えています。

ガラ・ディナー会場

住吉大社吉祥殿 マネージャー
黒田 昌弘 氏



住吉大社の吉祥殿では結婚式とそれに伴う披露宴のご利用がほとんどで、今回のような大型のインセンティブのガラ・ディナーのご利用はまだまだ少ないのが現状です。

今後は、ユニークな会場であることと本格的な日本料理をご提供できるなどの強みを活かして、インバウンドの



受け入れにも積極的に取り組みたいです。

